

仙南けやき教室便り

⑪

「勉強しておけばよかった」

中学3年間けやき教室に通い、その後高校に進学、就職した卒業生の言葉。

けやき教室にいた頃は、大人を信用していないような様子で、近くを通れば舌打ちをする。すぐ「めんどくさい」と口にする。ほとんど勉強せず、眠くなったら昼寝をする。けれど、どこか人恋しいような目をして、わざと大人を困らせているようにも見えた。

そんな彼が、久しぶりにけやき教室に来た。

「会社で字を書くときがあって、俺、全然字が分からないんだ」

「今、スマホ見ながら、なんとか書いている」

「中学のとき勉強しておけばよかった」

と照れくさそうに言った。

あの頃の彼からは想像も出来ない言葉だったから、心底驚いた。

「だから言ったでしょ！」と言ったものの、今の彼だからこそ言える言葉だと思った。

「学校に行けない自分」と、心の中で格闘していたあの頃。

人やものにぶつかりながら、自分を保とうとしていたあの頃。

「そういえば俺、迷惑ばかりかけていたよな」と今、素直に言えるようになった。

あのときがあったから、今がある。

思いたったらいつでも勉強はできる！

すべて無駄なものはないね！ がんばれ！

「そういえば、こんなこと」

夏休み前のお楽しみ会

「折り紙カエル競争」「ババ抜き」「七並べ」

「神経衰弱」「剣玉競争」「カタカナージ」「UNO」の合計7種目。点数を決め、総合点で優勝を目指した！

小5から大人まで、真剣勝負！

大人だって、手を抜かない！ ← これが大事！

